

Let's 居住地校交流

その5

「居住地校交流」とは

本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

令和6年11月
A 小学校にて

2年生のEさんが、音楽科「リズムをかさねてたのしもう」の学習に参加しました。A 小学校の友達と一緒に、手をつないでダンスをしたり、カスタネットでリズム打ちをしたりしました。

Eさんが、本を読むことが好きと自己紹介すると、休み時間には、たくさんの友達が「一緒に本を読もうよ」と図書コーナーに案内してくれました。



大人数での「じゃんけん列車」
天王みどり学園でやったときより
ながーい列車になりました。



曲に合わせてみんなでダンス♪



同じグループの友達と
カスタネットで「(ウッ) タン タン」

(Eさんより)
ダンスが楽しかった。
じゃんけん列車をもう1回やりたい。
また行きたい。

(A 小学校の友達の
つぶやき)
「もう帰るの?もっといればよ
いのに。」
「明日も来ればいいよ!」
「毎日来てもいいのにな。」

(保護者の方より)
初めは、よそよそしかったけ
れど、ダンスをしたり、じゃんけ
ん列車をしたり…交流を楽し
んでいました。